極上の「イタリア」音楽の旅〜ギターで聴く新しい〈四季〉



新イタリア合奏団 & 村治佳織

I Solisti Filarmonici Italiani & Kaori Muraji

モーツァルト：**ディヴェルティメント** ヘ長調 K.138
Mozart: Divertimento in F major, K.138

ロッシーニ（ガンバロ編）：歌劇「**アルジェのイタリア女**」序曲
Rossini / Gambaro: L'Italiana in Algeri Overture

モリコーネ：映画『**ニュー・シネマ・パラダイス**』より「**愛のテーマ**」*
Morricone: Tema D'amore from Nuovo Cinema Paradiso

モリコーネ：映画『**ミッション**』より*
Morricone: from The Mission

メンデルスゾーン：**弦楽のための交響曲** 第10番 ロ短調
Mendelssohn: String Symphony No.10 in B minor

ヴィヴァルディ（カンタルピ編）：『**四季**』（ギター編曲版）*
Vivaldi / Cantalupi: Le Quattro Stagioni (arranged for guitar)

＊村治佳織 共演



2022
11/9［水］19:00開演（18:15開場） **紀尾井ホール**

全席指定（税込）：S席 6,000円／A席 5,000円

お申込み　e+（イープラス） eplus.jp／チケットぴあ t.pia.jp［Pコード：219-324］
ヒラサ・オフィス 03-5727-8830（平日 10:00〜17:00）

お問合せ　ヒラサ・オフィス 03-5727-8830

主催：ヒラサ・オフィス

6/13［月］10:00〜 発売開始

＊就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。 ＊都合により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。 ＊感染症対策へのご協力をお願いいたします。



I SOLISTI FILARMONICI ITALIANI

& Kaori Muraji

イタリアの実力派奏者が集う最高峰のアンサンブル、新・イタリア合奏団。**イタリア歌劇**から**映画音楽**まで、多彩な曲目と息の合った自由なアンサンブルが魅力です。
今回は、彼らの代名詞とも言える**ヴィヴァルディ『四季』**を、人気・実力ともにNo.1のギタリスト、**村治佳織によるギター独奏版**でお届けします。最高の組み合わせによる新しい『四季』に、どうぞご期待ください。

新イタリア合奏団　I Solisti Filarmonici Italiani

完璧な技巧と高い音楽性で超一流と折り紙付きの名アンサンブル、イタリア合奏団が、21世紀への新たな飛躍を求めてメンバーを一新、「新イタリア合奏団」としてスタートした。メンバーは、イタリアの著名オーケストラのコンサートマスターやソロ首席奏者の経験者、国際コンクールの入賞者、有名なイタリアの室内楽グループ（ローマ合奏団、キジアーノ六重奏団）の元メンバーなどによって構成されている。世界各地の主要なコンサートホールにはほとんど招かれており、その輝かしく美しい演奏は、ニューヨーク・タイムズ、ワシントン・ポストなどの新聞雑誌で高く評価されている。シェレンベルガー（オーボエ）、グリミネッリ（フルート）、パユ（フルート）、ミカラ・ペトリ（リコーダー）、ロストロポーヴィチ（チェロ）、ルプー（ピアノ）、バトル（ソプラノ）などの一流演奏家とも共演している。
2012年には全国9公演、2014年には全国10公演、2017年には全国8公演の日本ツアーを行い、極上のアンサンブルが聴衆の喝采を受けた。
また、2012年、2014年の公演は、マイスター・ミュージックによってライブ録音された。
その他、デンオン・レーベル、デッカ・レーベルなどから数多くのCDがリリースされている。

村治佳織（ギター）　Kaori Muraji, guitar



幼少の頃より数々のコンクールで優勝を果たし、15歳でCDデビューを飾る。
1996年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され、好評を得た。フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。ビクターエンタテインメントからのCDリリースは「カヴァティーナ」など9タイトル及びDVD「コントラステス」をリリース。その後N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。移籍第1弾アルバム「トランスフォーメーション」は第19回日本ゴールドディスク大賞クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー<洋楽>を受賞。これまでにDECCAからはCD14枚、DVD2枚をリリース。
また受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞を受賞。
2012年4月より半年間NHK-Eテレ「テレビでフランス語」や、J-WAVE（FM）のナビゲーターを務めた。2014年10月には吉永小百合主演映画「ふしぎな岬の物語」でメインテーマ曲を演奏。
2015年4月NHK-BSプレミアム「祈りと絆の島にて村治佳織 長崎・五島の教会を行く」に出演。
2016年10月オリジナル・アルバム「ラプソディー・ジャパン」をリリース。2017年4月よりJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲーターを4年間担当。11月ベストドレッサー賞（学術・文化部門）を受賞。
2018年3月テレビ朝日「徹子の部屋」に2回目の出演。9月にリリースしたアルバム「シネマ」は、第33回日本ゴールドディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。2019年1月アランフェス協奏曲を連続4公演成功させる。
2月テレビ朝日「題名のない音楽会“ギターの秘密を知る休日”」に出演。6月には横浜開港記念式典での記念コンサートに出演し好評を博す。また、ブルガリ アウローラ アワード2019を受賞。12月には、サントリーホール・大ホールにてソロリサイタルを行い、満席の中成功をおさめた。2021年5月公開、吉永小百合主演映画「いのちの停車場」のエンディングテーマを作曲。

◆ OFFICIAL HP　http://www.officemuraji.com